様式３（2020.06改）

作成日　令和　3年　4月　　5日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373100912
事業所名	グループホームでんぱぁく

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、町内会長とは些細な事でも相談し合い協働関係を深めている。定期的な地域清掃には利用者も参加し、地域貢献に繋げ良好な関係性を築いている。地域住民からの介護相談や入居の問い合わせがあり、電話で時間を取り丁寧に説明している。 コロナ感染対策で、今年度は地域イベント、子供会行事、地域防災活動、ボランティアの訪問等は見合わせている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	推進会議は年6回定期的に開催している。今年度はコロナ感染対策で書面のやり取りで実施し、町内会長、市職員、社協職員、包括職員、家族会代表には議事録を送付し、運営の実情を伝え協働関係を継続している。 主に感染対策を中心に施設内の取り組みを周知し、安全安楽な生活環境作りに努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市担当職員とは何でも相談できる関係性を築き、直接出向き運営の実情を伝え協働関係を深めている。感染対策では状況の変化毎に情報収集し、施設内に陰圧室を設置した際には市職員、医療関係者、家族が見学に来所し、意見交換を行い運営改善に繋げ相互に協働関係を構築した。研修は感染対策にて今年度は参加していないが、状況を見て参加を希望している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族とは電話やメールで近況を報告し、意見や要望は職員で話し合い、サービス改善に努めている。お便りの代わりにホームページで活動内容を周知しているが、今年度はブログへ移行し準備段階である。日常の様子は都度メールを送信して家族の安心に繋げている。面会は世情に応じて対策を立て、感染対策を十分に図った上で対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総　合　評　価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	―	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										